平成２５年１２月１２日
経済観光文化局博物館管理課

福岡市博物館
Fukuoka City Museum

市政記者各位

福岡市博物館「黒田家資料の三次元計測と３Ｄフィギュア化」について

福岡市博物館の重要なコレクションの一つに、2014 年の大河ドラマの主人公、黒田官兵衛を藩祖とする旧福岡藩主・黒田家に伝来した黒田家資料があります。

当館は、これらの資料を調査・研究・展示のために、そして後世の人々のためにも守り伝えるべく、万全の体制で資料の保全・保管を行っています。しかしながら、経年的な劣化は緩和することはできても完全に防ぐことは難しいため、黒田家資料のうち鎧や兜について最新の技術を用いて三次元計測（以下、３Ｄスキャニング）を行い、資料の３ＤＣＧ化を図りました。

今回、３Ｄスキャニングにより得られたデータを３Ｄプリンターで出力した「３Ｄフィギュア」を作成し、販売することとなりました。甲冑類は展示室では全方位から鑑賞することはできませんでしたが、３Ｄフィギュアは掌サイズでありながら実物同様の形状と色鮮やかな装飾を再現していますので、いろいろな角度からじっくりと鑑賞することが可能となりました。

３Ｄフィギュアは１２月１７日（火）から博物館１階のミュージアムショップにて販売を開始いたしします。３Ｄプリンターによる出力品であるため、数量に限りがありますのでご購入を希望される方はお早めのご購入をお勧めいたします。

記

１２月１７日（火）「３Ｄフィギュア」販売開始

実物資料の１６分の１スケールで出力した３Ｄフィギュアが登場します。第一弾として三種類の甲冑をフィギュア化しました。販売価格は 3,300 円（税抜）です。

・黒田官兵衛所用の「朱漆塗合子形兜・黒糸威五枚胴具足」　高さ約 9 ㎝
・黒田長政所用の「銀箔押一の谷形兜・黒糸威五枚胴具足」　高さ約 10 ㎝
・黒田一成所用の「大中頭立手拭形兜・鉄錆地紺糸威丸胴具足」　高さ約 11 ㎝

今後、第二弾として黒田長政所用「黒漆塗桃形大水牛脇立兜」などの兜類を販売開始する予定です。

■価格／3,300 円（税抜）
■監修／福岡市博物館
■製作／（公財）福岡市文化芸術振興財団
■販売場所／福岡市博物館１階ミュージアムショップ（092-823-2800）
　営業時間／9:30～17:30
　休業日／月曜日（祝・休日の時は翌平日）、12 月 28 日～1 月 4 日

◇問合わせ　　福岡市博物館　学芸課　本田　　管理課　仙田
電話：０９２－８４５－５０１１　ＦＡＸ：０９２―８４５－５０１９

３Ｄフィギュア
朱漆塗合子形兜
黒糸威五枚胴具足

３Ｄフィギュア
銀箔押一の谷形兜
黒糸威五枚胴具足

３Ｄフィギュア
大小頭立手拭兜
鉄錆地紺糸威丸胴具足

【参考】３Ｄスキャニングによる３ＤＣＧモデル

合子形兜は黒田官兵衛所用の兜を三代藩主光之が模して作らせたもので、胴は官兵衛所用のものと伝えられている。

兜は源義経の故事で知られる「一の谷」の断崖を表現している。長政は関ヶ原の合戦でこの兜を着用して奮戦した。

黒田一成が初陣以来、生涯の大半の戦場で着用した甲冑。黒田一成は下座郡三奈木村（福岡県朝倉市）に屋敷を構え、三奈木黒田家と称された。